

平成 25 年 11 月 21 日
京阪電気鉄道株式会社

運転士が乗務中に私用の携帯電話を使用した件について

当社の運転士が、乗務中に私用の携帯電話を使用していた事実が判明いたしましたので、ご報告申し上げます。今回のような事案は運転士としてあるまじき行為で大変遺憾であり、鉄道事業という公益性の高い業種に従事するものにとって、お客さまからの信頼を著しく損ねるものとして事態を深刻に受けとめています。

今後、二度と同様の事案が発生しないよう、改めて社員への教育指導を徹底し、信頼の回復に努めてまいります所存です。

概要は下記のとおりです。

記

1. 発生日

平成 25 年 11 月 16 日(土)

2. 当該列車

19:44 出町柳駅発 淀屋橋駅行き 特急 (8 両編成)

3. 私用の携帯電話を使用した区間(それぞれ数秒から数十秒程度使用)

- 京阪線 ・ 出町柳駅で停車中(列車出発前)
- ・ 橋本駅～樟葉駅間を走行中
- ・ 京橋駅～天満橋駅間を走行中

4. 当該係員

鉄道営業部運転課 大阪列車区 運転士 (男性 40 才、経験 11 年 5 カ月)

5. 経緯

当該列車にご乗車されていたお客さまから、運転士が乗務中に携帯電話を操作していたと、11 月 19 日(火)にご連絡(お電話)を頂き、事実関係の確認、調査を進めた結果、当該運転士が携帯電話でメールやゲーム画面を操作していたことを認めました。

6. 再発防止策

今回の件に関しては、国土交通省の通達および会社の指導に反するものであり、関係者に対して厳正な処分を行うとともに、改めて社員教育を徹底するべく、事案の社内周知を図り、乗務時点で私用の携帯電話の電源の切を徹底させるなど、再発防止につながるよう指導してまいります。

以 上